

## 2020年度事業報告書

法人の名称 特定非営利活動法人 DV対策センター

### 1 事業活動方針

横浜市および神奈川県と連携し、DV被害者の救済支援と当事者同士の居場所に関する事業、ならびに母子家庭の母親及び子ども（DV被害者を含む）の自立・成長を支援する事業を行う。

### 2 事業内容

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

##### ① DV被害者救済支援と当事者同士の居場所に関する事業

およびDV被害者を含む母子家庭の母親および子どもの自立・成長を支援する事業

#### ア DV相談事業（電話および対面）

DV被害者の相談業務は、電話・対面でスタートしましたが、コロナの影響で対面は減り、ZOOMやLINE、メール、お問い合わせフォームなど、幅広いツールで選択できるように、進めていきました。

前半は、お金をいただくことは難しかったものの、後半では、初回30分無料、それ以降は、50分6,000円カウンセリング料を提示し、いただくようにいたしました。

一度でもお金をお支払いいただいた方には、LINEやメール等で無料でフォローしています。

- ・内 容 DV被害者の電話・対面等相談業務
- ・日 時 月曜から日曜 9時～21時（不定期）
- ・場 所 横浜市青葉区周辺
- ・従事者人員 5人
- ・受益対象者 DV被害者の者延べ 240人
- ・支出額 1,430,180円

#### イ 一時避難場所運営事業（避難場所の確保および紹介）

- ・内 容 DV被害者の一時避難場所の運営
- ・日 時 通年
- ・場 所 横浜市青葉区周辺
- ・従事者人員 8人
- ・受益対象者 DV被害者の者延べ 55人
- ・支出額 6,290,539円

#### ウ DV被害者交流支援事業

- ・内 容 DV被害者同士の交流および加害者との面会交流支援事業
- ・日 時 月に1～2回（土日）
- ・場 所 横浜市青葉区周辺
- ・従事者人員 5人
- ・受益対象者 DV被害者の者延べ 96人
- ・支出額 965,090円

#### エ DV被害者同行支援事業

- ・内 容 DV被害者を公的機関等に同行する支援事業
- ・日 時 平日10～17時（月に4～12日程度不定期開催）

- ・場 所 横浜市青葉区周辺
- ・従事者人員 5人
- ・受益対象者 DV被害者 延べ 88人
- ・支出額 286,036円

オ 母子家庭子供向け就学・就業支援事業

- ・内 容 母子家庭の子どもの就学・就業支援業務
- ・日 時 月曜～土曜 10～15時
- ・場 所 横浜市青葉区周辺
- ・従事者人員 3人
- ・受益対象者 母子家庭の子ども達 延べ36人
- ・支出額 129,999円

カ 母子家庭の子供（一般家庭の子どもを含む）向け教育講座事業

- ・内 容 母子家庭の母子の教育イベント支援  
(プログラミング教室、バーベキュー、虐待被害者の社会体験支援など)
- ・日 時 月に1～2回(土日)
- ・場 所 横浜市青葉区周辺
- ・従事者人員 5人
- ・受益対象者 母子家庭の子ども達(一般の子どもも含む) 延べ68人
- ・支出額 549,054円

②母子家庭向けフードバンク事業

- ・内 容 フードバンクと提携して集まった食品を母子家庭へ配布
- ・日 時 月に1～2回(土日)
- ・場 所 横浜市青葉区周辺
- ・従事者人員 3人
- ・受益対象者 母子家庭の親子 延べ288人
- ・支出額 425,977円